

広報

おおの



3月号

平成26年(2014年) NO.823



発祥祭

目次

- P 2 結の故郷発祥祭
- P 4 中部縦貫道の現在と未来
- P 6 児童デイサービスセンター
- P 8 第50回越前大野名水マラソン
- P 9 バスに乗って岩倉桜まつりに行こうなど
- P10 春の火災予防運動など
- P11 チャレンジ事業者を募集など



3月21日 **金** 春分の日 午前9時

七間朝市開きでオープニング

色鮮やかひなあられ

3月3日のひな祭りを前に、市内の米菓製造販売業者では、ひなあられの製造が最盛期を迎えました。こちらの工場で作られるひなあられは、地元産もち米を100%使用し、天然着色料でカラフルに色付け。従業員らが丁寧に選別して袋詰めしていました。

ご意見は「やまびこ」へ

市政へのご意見などは、「市民提案箱やまびこ」や「電子メールやまびこ」へお寄せください。

電子メールアドレス
yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

市ホームページ

<http://www.city.ono.fukui.jp/>

市ホームページ 携帯電話用サイト

<http://www.city.ono.fukui.jp/i/>



今月の国民の祝日

国旗を掲げましょう

21日 **金** 春分の日

みんなで参加し 祭りを盛り上げよう

市制60周年を迎える今年は、年間を通じて市民や地域の力を生かした「結の故郷発祥祭」を開催します。3月21日の「七間朝市開き」をオープニングイベントと位置付け、市民や観光客などが楽しむことのできる企画を盛り込んでいきます。400年以上の歴史を持つ七間朝市に代表される市内外に誇る伝統文化に、さまざまなイベントを合わせ、市民が一丸となったオープニングを目指します。

1年を通してまちに 活気を、市民に誇りを

発祥祭の開催期間は、平成27年2月8日まで。「越前おの冬物語」に合わせ、クロー

ズングイイベントを行う予定です。約10カ月に渡り、「越前大野名水マラソン」や「おのの城まつり」、「丸頭竜（新緑・紅葉）まつり」などを代表する恒例イベントをグレードアップし、本市を「結の故郷」として全国に発信します。

地域力を高め、自分たちが誇りを持てるまちづくりを進めるため、市民団体などが企画・実施する事業を支援します。その一つとして、オープニングに併せ、市民で作る愛好団体による「昔ばなしの語り」とわらべうた」が開催されます。

市制60周年を祝う記念式典は、7月に開催予定です。そのほかに予定されている年間行事などについては、4月号で詳しくお知らせします。

行政戦略課結の故郷推進室（☎66・1111内線431）



人を結び、時を結び、地域を結ぶ

平成26年3月21日(金)～平成27年2月8日(日)

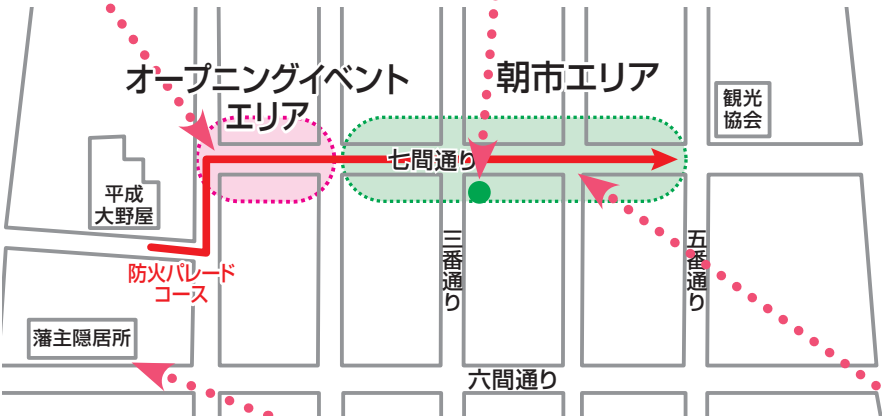
越前おおの

七間朝市開き・結の故郷 発祥祭オープニング

- 七間朝市開き 神事
午前9時から行います。
- オープニング式典
ブランドロゴやブランドP Rグッズの発表もあります。
- 大まんじゅうまき
ロゴ入りまんじゅうや菓子を盛大にまきます。

限定企画

- 振る舞い大鍋
越前美濃街道沿いの特産品を使った、特製の大鍋を振る舞います。先着600食。
- 大結び体験
市内に伝わる昔懐かしい、きなこのおにぎり「大結び」の調理コーナーで“結”の心を体験。市制60周年にちなみ限定60組。



～昔ばなしの語りとわらべうた～

大野の昔話や伝説、日本の昔話などを語ります。わらべ歌も織り交ぜながら、語りの世界を楽しんでみませんか。

時間 午前10時～午後3時
語り手 大野おはなしの会会員
入場料 無料
☎ 図書館 (☎65・5500)

地域号外新聞を発行

オープニング式典の様子を掲載したオリジナル号外新聞を、来場者に配布します。

紙面では、ブランドキャッチコピー「結の故郷」に込められた思いや七間朝市なども紹介します。

越前大野城を早期開館

発祥祭のオープニングに合わせ、冬期休館期間を短縮し、3月21日から開館します。

開館時間 午前9時～午後4時
※4月1日からは午後5時まで
☎ 歴史博物館 (☎65・5520)



幼年消防クラブ防火パレード

市内の幼稚園と保育園の園児150人が防火パレードを行います。かわいい子どもたちが火の用心を呼び掛けながら、開成中学校吹奏楽部の演奏と共に七間通りを練り歩きます。

☎ 消防署 (☎66・0119)

まちに届いた高速交通の光

中部縦貫道の現在と未来

中部縦貫自動車道永平寺大野道路の大野・勝山間が開通してから、まもなく1年を迎えようとしています。本市初の自動車専用道路がもたらした効果と今後の展望についてまとめました。

渋滞緩和と観光客増に

大野インターチェンジ（IC）から勝山ICまでは、昨年3月24日に開通しました。開通以来、多くの市民や市を訪れる人たちに利用されています。

しています。永平寺大野道路を利用することで、搬送時間を短縮したり、救急車の振動を抑えて患者への負担を減らしたりすることができるようになりました。

より早く、より快適に

国土交通省の調査結果によると、大野ICから勝山ICまでの平日の平均交通量は、4月が約3700台、10月が約4600台でした。周辺の国道158号は、4月の平日平均交通量が約2000台減少し、通勤・通学ラッシュ時の渋滞が緩和されています。4月から8月のまちなか観光入り込み客数は、開通前に比べ約2割増加しており、市内の観光振興にも役立っています。

松岡ICから福井北ICまでの2.2kmは、平成26年度内に開通する見込みです。上志比ICから永平寺東ICまでの5.3kmも、平成28年度内に利用できる見通しとなっています。これで永平寺大野道路26.4kmの全線が供用となり、福井市とその周辺地域までの移動が、ますます便利になります。

大野油坂道路も進展

大野東IC（藤生）

和泉IC（貝田）

命の道としても機能

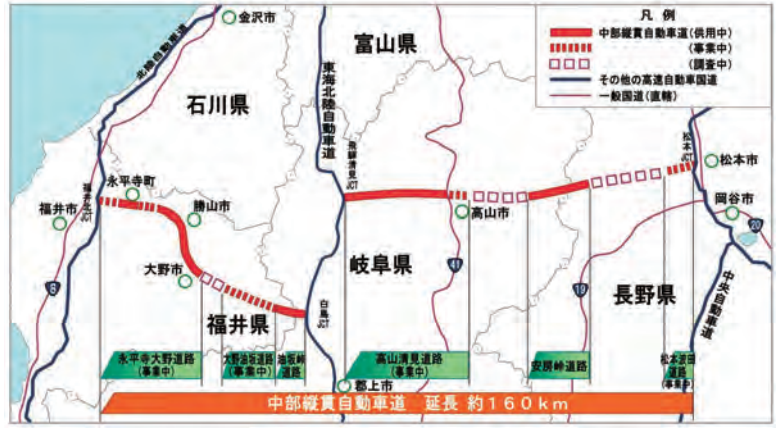
福井大学医学部附属病院や県立病院など、市外医療機関への救急搬送にも効果を発揮

この区間は、平成21年3月に整備事業が開始されました。大野東ICから勝原ICまでの間は、事業用地の取得

大野 2 km
Ono

中部縦貫自動車道とは

長野県松本市を基点に、福井市までの約160*。(東海北陸自動車道との重複区間約40*を除く)の自動車専用道路です。県内の区間は、永平寺大野道路26.4*と大野油坂道路約35*、油坂峠道路0.9*。(油坂峠道路の総延長は11.4*で、そのうち10.5*は岐阜県郡上市)で構成されています。



事業化されるよう、関係省庁

大野IC～大野東IC

県内で事業実施が決定して

いない唯一の区間で、早期に
 大野IC～大野東IC
 県内で事業実施が決定して
 いない唯一の区間で、早期に
 事業化されるよう、関係省庁

和泉IC～
 油坂出入口(郡上市)
 この区間は、平成24年4月
 に整備事業が開始されまし
 た。現在は、地質調査をしな
 がら、道路に必要な橋やトン
 ネルの概略を決める業務を行
 っています。この業務の完了
 後、地元住民の意見を聞きな
 がら詳しい設計作業を行いま
 す。設計作業が終わると、道
 路建設に必要な土地が確定す
 るので、土地の測量と境界確
 定を行い、用地買収手続きに
 移ります。

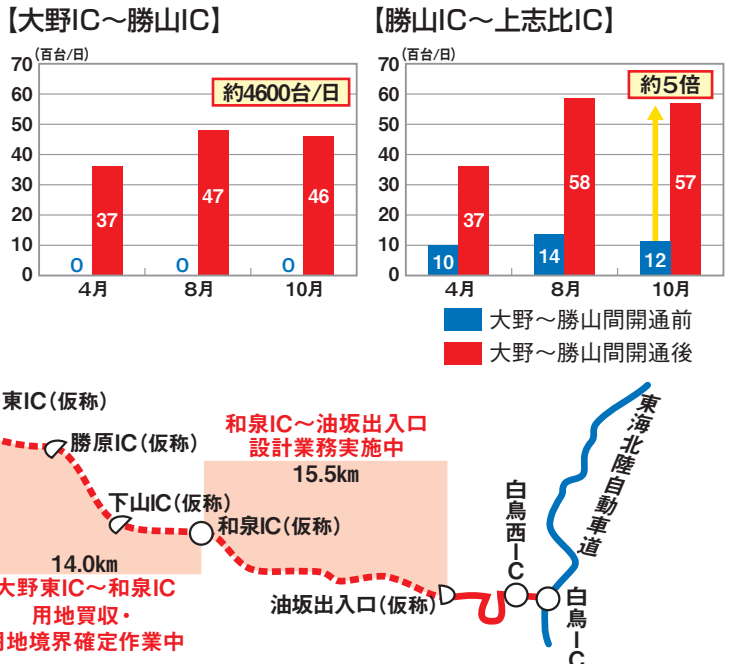
手続きを行っているところ
 で、工事着手に向けて着々と
 準備が進められています。現
 在、下山IC付近では、道路
 建設に必要な土地の境界を確
 定する作業を実施していま
 す。境界が確定した後、用地
 買収の手続きに移ります。和
 泉IC付近でも、事業用地の
 取得手続きに取り掛かってい
 ます。

図 幹線道路課幹線道路係
 (06・11111内線371)

などへ積極的に働き掛けてい
 ます。市独自の要望活動はも
 ちろん、市内の経済団体など
 で構成されている「中部縦貫
 自動車道大野油坂道路整備促
 進連絡協議会」や県内自治体
 などで構成されている「中部
 縦貫自動車道建設促進福井県
 協議会」主催の要望活動にも
 参加しています。郡上市と協
 力して、合同要望活動などに
 も取り組んでいます。



永平寺大野道路の利用状況



※本文中にある未開通区間のインター
 チェンジ名は全て仮称です



子どもの発達と成長、その悩みに寄り添う

児童デイサービスセンター

言葉や発達などが気掛かりな子どもとその親を支援する、児童デイサービスセンター。その役割や活動の内容を紹介します。

**家族と共に
考え、支える環境を**

児童デイサービスセンターは、平成24年4月、保健・医療・福祉サービス拠点施設として整備された結とびあ（有終会館）の2階に開所しました。言葉や発達などが気掛かりな子どもにも個別指導を行ったり、子育てに不安や悩みを持つ保護者の相談を受け付けたりしています。

センター内には「ことばの教室」と「くれよん教室」があります。職員が保護者と相談し、子どもの発達などに応じて、どちらかを利用することになります。「デイサービス」という名称からは、子どもだけを預ける印象を受けますが、そうではありません。子どもと一緒に保護者も通い、活動の様子を見守ります。1回の活動は1時間程度。開所以来、多くの親子らが訪れていて、平成24年度には延べ1105人の利用がありました。

ことばの教室

開所日時 月～金の午前9時～午後5時
職員 保育士
利用料 無料

くれよん教室

開所日時 月～金の午前9時～午後5時
職員 言語聴覚士、心理スタッフ、保育士
利用料 市民は無料

※祝日、12月29日～1月3日は休み。通所は保護者同伴



見通しを持たせる

子どもは、「何をどれだけするか」が分かると安心します。「これが終わったら次はこれ」と、活動の順序を見える形にします。



個別指導の様子

保護者も一緒に入室し、子どもの様子を見ます。得意なことや苦手なことに合わせた支援の方法を、指導員と一緒に考えます。

広い部屋で伸び伸び

ブランコやボール、滑り台など大きな遊具を使って、身体感覚を養ったりコミュニケーションのきっかけを作ったりします。



活動紹介

センターでは、子どもの発達や個性に合わせた指導を行っています。ここでは、その一例を紹介します。

いろいろな教材

「理解」を育てる、「発音」を育てる、「手の巧緻性」を育てる、「見る力」を育てるなど、目的に応じた教材。職員手作りの物もあります。



利用者からは喜びの声が

- ♥以前は福井市まで通わなければいけませんでした。今では地元でサービスを受けることができ、とても助かっています。
- ♥楽しい勉強や遊びの時間があって、子どもが伸び伸びと過ごせています。
- ♥子どもの発音が良くなり、話していることを聞き取りやすくなりました。
- ♥子どもと2人だけの時間が持てよかったです。
- ♥今まで分からなかった子どもの行動を、理解するきっかけになりました。

職員は、日常生活でのさまざまな心配事などにも耳を傾けることで、子どもの就園・就学に向けて必要なことを保護者と一緒に考えます。結とびあ内には、保健センターや地域子育て支援センターなどもあり、互いに連携することで、より効果的な子どもへの支援に努めています。

センターの利用は未就学児を対象としていますが、くれよん教室では、4月から必要に応じて小学校低学年までの子どもも継続して利用できる

職員は、日常生活でのさまざまな心配事などにも耳を傾けることで、子どもの就園・就学に向けて必要なことを保護者と一緒に考えます。結とびあ内には、保健センターや地域子育て支援センターなどもあり、互いに連携することで、より効果的な子どもへの支援に努めています。

「こころばが遅い」「友だちと遊ぶのが苦手」「落ち着きがない」「発音が気になる」「かんしゃくやパニックがある」など子育てについて不安を感じていることがあれば、気軽に相談してください。施設内の見学もできます。

〒930-8535
福井県福井市
福社こども課こども家庭係
☎66・66361

小さなことも 気軽に相談できる場に

よつになります。より長期的な見守りが可能になることで、子どもの発達促進や家族の負担軽減に効果が期待されます。

結の故郷 発祥祭

ランナーに愛され市民に支えられて半世紀 第50回越前大野名水マラソン

50回の節目を迎える今年は、結の故郷発祥祭として、内容を一段と充実し開催されます。さまざまなドラマや感動が生まれた、この歴史あるマラソンを皆さんで一緒に走りませんか。



参加賞は
50回大会記念
Tシャツ

5月25日(日)午前9時10分～
結ステーションをスタート!



豪華ゲストランナーもやって来る!



間 寛平さん (お笑いタレント)

記念講演会

～アースマラソンの裏側すべて話します～

日時 5月24日(日)午後6時～

場所 文化会館

入場料 無料

申込方法 入場券を配布するので、往復はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望枚数(1人2枚まで)を記入し、スポーツ課に申し込む。申し込み多数の場合は抽選

締切 3月31日(日) (必着)

山本佳子さん

(元日本女子マラソン最高記録保持者)

陸上教室

日時 5月24日(日)午後1時30分～

場所 奥越ふれあい公園

対象 小学4年生～中学生

定員 30人

受講料 無料

申込方法 スポーツ課に申し込む



50回大会 記念部門

今大会限定で、
ハーフ種目に
70歳以上の部
を新設します。

エントリーは4月18日(金)まで!

参加申し込みは専用サイトが便利

パソコンや携帯電話から大会専用サイトへアクセスし、申し込むことができます。大会パンフレットは、スポーツ課、エキサイト広場、各公民館などにあります。郵便振込用紙が必要な場合は、送付先と希望枚数を記入し、切手を貼った返信用封筒を同封しスポーツ課に郵送してください。

問 越前大野名水マラソン大会事務局 (スポーツ課社会体育係内 ☎66・1111内線531)

〒912-8666 (住所は書かなくても届きます)

大会専用サイト <http://runnet.jp>



バスに乗って

岩倉桜まつりに行こう

市では、友好交流市の愛知県岩倉市との交流を深めるため、「岩倉桜まつり」に参加するシャトルバスを運行します。五条川堤に咲き誇る桜のほとんどはソメイヨシノで、約1400本が植えられています。川の両岸から伸びる枝がアーチのようで「日本の桜名所百選」にも選ばれています。この機会に、すばらしい桜並木を歩いてみませんか。たくさんの応募をお待ちしています。

日時 4月6日(回)午前8時出

発〜午後6時帰着予定

発着場所 市役所

対象 市内在住者(小学生以下は保護者同伴)

定員 120人(応募多数の場合は抽選)

参加料 1人1000円(子どもも同額。当日持参)

申込方法 往復はがきに「桜まつりシャトルバス申込」と書き、その下に参加を希望する人全員の①氏名②性別③年齢④住所⑤電話番号⑥これまでの「岩倉桜まつり」と「岩倉市民ふれ愛まつり」各シャトルバス利用の有無を記入する。返信用はがきのあて先には、代表者の住所と氏名を記入して申し込む。はがき1枚で4人まで申し込みできる。申し込みは1人1回のみ

締切 3月17日(必着)

その他 昼食や施設利用などの費用は別途必要。昼食は会場で購入することができ

る。申込方法の要件を満たしていないときは、受け付けできない。旅行業者が催行

☎ 秘書課秘書係

〒912-8666(住所) 66・1111内線2222
は書かなくても届きます)



大阪散策とマイカップヌードル作り体験

市と「越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会」では、越美北線の利用を促進するため「ふれあい市民号」を運行します。いろいろな路線を乗り継いで、鉄道ならではの旅を楽しんでみませんか。

日時 3月21日(回)春分の日午前7時37分JR越前大野駅出発〜午後8時同駅帰着予定 **行き先** ヒルトン大阪(ランチバイキング)、インスタントラーメン発明記念館(マイカップヌードル作り体験)、大阪ステーションシティ(自由散策) **対象** 市民(小学生以下は保護者同伴) **定員** 30人(先着) **参加料** 中学生以上1万3500円、小学生6500円(昼食・体験料を含む) **締切** 3月12日(回) **その他** 申し込み方法など詳しくは、問い合わせる。旅行業者が催行し、添乗員が同行
☎ 市民生活課市民くらし係(66・1111内線292)

交通災害共済に加入を

交通災害共済の加入申し込みは、3月3日から受け付けます。共済に加入すると、国内で乗り物による接触や衝突、転落などにより死傷したとき、見舞金が支給されます。対象となる乗り物は、自動車、バイク、自転車、電車、船、飛行機、道路上で使用中の身体障害者用車いすなどです。市内に住民登録がある人なら誰でも加入できます。加入後、市外へ転出(国外を除く)しても継続されます。

掛け金の額 1人500円(年額)
共済期間 4月1日〜平成27年3月31日
☎ 市民生活課市民くらし係(66・1111内線291)

市議会本会議を傍聴しませんか

第388回市議会定例会が、3月3日から24日までの22日間、開催されます。このうち本会議が開催されるのは5日間です。本会議は、誰でも傍聴することができますので、気軽に来庁ください。
※傍聴を希望する人は、当日、議場に入る前に受け付けが必要です。本会議の開催日時など詳しくは、問い合わせてください

☎ 市議会事務局(66・1111内線253)

本会議予定日	審議などの内容
3月3日(回)	常任委員会・議会運営委員会委員の選任、議案上程、提案理由説明
10日(回)	代表質問、(一般質問)
11日(回)	一般質問
12日(回)	一般質問、請願・陳情上程
24日(回)	各委員長報告、質疑・討論・採決

3月20日(木)～26日(水)は

春の火災予防運動

春は空気が乾燥し、風の吹く日も多いことから、火災が発生しやすい季節です。市内では暖房器具を使う機会がしばらく続きますので、火の取り扱いには十分に注意してください。

命を守る7つのポイント

普段の生活で、次のような習慣を身に付けたり対策を施したりすれば、住宅の防火に大きく役立ちます。思い当たることがあれば改善するように心掛けましょう。

3つの習慣

・寝たばこは絶対やめる

☎ 消防署 ☎ 66・0119

- ・ストーブは燃えやすい物から離れた位置で使用する
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ・寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防火品を使用する
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する
- ・お年寄りや体の不自由な人を守るために、近所の協体制をつくる

必ず火災警報器の設置を

全ての住宅には、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。未設置は、市火災予防条例に違反します。

県全体の設置率は、91.8%（平成25年6月現在）で全国1位ですが、本市は89.6%（平成26年2月現在）にとどまり、県内では低い設置率となっています。

消防署では、今後も未設置の家庭を訪問して、設置状況を調査します。火災の早期発見、早期避難のために、住宅用火災警報器を設置しましょう。警報器を設置した場合は、消防署まで連絡してください。

サン・スポーツランド 予約受付開始

平成26年度のテニスコートとグラウンドの利用予約を、3月3日(日)から受け付けます。

■利用期間

テニスコート 4月1日から11月30日までの間(月曜日は休館。ただし、7月から9月までの間、月曜日を含む3日間以上連続して利用する場合は、予約できる)

※4月中は、雪解けの状況によって利用できない場合があります

グラウンド 6月1日から10月31日までの間(次の日は休館。▶6月と10月の月曜日▶7月9日(日)～11日(金)、26日(日)、8月16日(日)～18日(日)、9月1日(日)～3日(日)、18日(日)、19日(金))

※ほかにも芝生管理のため利用できない日があります。グラウンドの最大連続利用日数は原則4日間です

■予約方法

電話で空き状況を確認し、仮予約した後、予約申請書を提出する(ファクス、電子メール可。電子メールの場合は、表題を「H26サン・スポーツランド予約申請書」と入力する)

※申請書は市ホームページから入手できます

☎ 産業振興課商工労働係

(☎66・1111内線394 FAX65・1424)

電子メール sangyo@city.fukui-ono.lg.jp

手話・要約筆記養成講座 受講生を募集

耳の不自由な人のコミュニケーションを手伝う奉仕員を養成します。

○手話奉仕員養成講座

日程 (全46回) 4月9日～平成27年3月11日の(日)

時間 午後7時～9時

場所 結とびあ(有終会館)

対象 手話に関心のある高校生以上

定員 20人

受講料 3240円(テキスト代込み)

○要約筆記養成講座

日程 (全22回) 5月18日～11月16日の(日)

時間 午前10時～午後4時

場所 結とびあ(有終会館)

対象 要約筆記に関心のある高校生以上

定員 20人

受講料 3300円(テキスト代込み)

☎ 社会福祉協議会(☎65・8773)

新メニュー開発、販路開拓、農業体験の提供 チャレンジ事業者を募集

市では、平成23年12月から厚生労働省の地域雇用創造実現事業を活用して、「越前おおの結客事業」に取り組んできました。この事業は、農林産物と自然を融合した魅力的な「越前おおの」ブランドの開発と商品・サービスの提供を一体的に展開することで、地域産業の活性化と雇用機会の拡大を目指したものです。これまで取り組んできた3つの事業に新規参入する

市内の事業所や店舗、企業などを募集します。希望者には、越前おおの農林楽舎と越前おおの雇用創造推進協議会が、事業実施を通して得た経験やノウハウ、情報などを提供します。情報提供を受けるには、事業の趣旨に沿った取り組みをすることなどの条件がありますので、下の表を確認し、詳しくは問い合わせてください。

事業名	対象事業者	事業内容	問い合わせ先
自然の恵みを活かした農林産物加工品開発事業	新メニューの販売を検討中の飲食店、小売業者	自然や観光資源と農林産物を融合させた、独自性ある付加価値の高い農林産物加工品を製造・販売する。 ①荒島風穴商品②ショコラdeようかん③フランクFULL里芋④厚あげ串⑤茶そば	越前おおの農林楽舎 (☎66・1141)
越前おおの特産品販路開拓事業	農林産物などの販路開拓を検討中の事業者	農林産物や加工品のブランド化を図りながら、主に都市圏での販路を開拓・拡大する。 ①県内および3大都市圏での販路開拓 ②3大都市圏での物販イベント開催	
“山魅一体”里山体験企画開発事業(こどもアグリマイスター事業)	農業体験の受け入れを検討中の事業者(農家を含む)	農業の担い手育成のため、自然と触れ合いながら親子で楽しむ農業体験カリキュラムを提供する。	越前おおの雇用創造推進協議会 (☎66・2041)



「大野市新型インフルエンザ等対策行動計画」に意見を募集

市では、新型インフルエンザなどの流行に備え、対策行動計画を策定します。この計画に皆さんの意見を反映させるため、意見を募集します。

募集期間 3月11日頃まで

閲覧場所 市役所 1階行政資料室と結とびあ、和泉支所、各公民館、図書館
※市ホームページにも掲載します

意見を提出できる人 市内に住所のある人や市内

に通勤・通学している人など。詳しくは、問い合わせる

意見の提出方法 住所、氏名、連絡先、市外在住の場合は、勤務先か学校名も記載し、郵便か電子メールで提出する

☎ 健康長寿課保健医務係

(☎66・6631内線121)

電子メール kenko@city.fukui-ono.lg.jp

〒912-8666 (住所は書かなくても届きます)

九頭竜まつり 出店者部会員を募集

九頭竜新緑まつり・紅葉まつりへの出店希望者を募集します。出店には出店者部会への入会が必要で、入会の審査は九頭竜まつり実行委員会が行います。

募集区分 飲食出店4人、物販出店2人

対象 市内に住所がある個人や団体、企業

申込方法 和泉支所にある入会申込書に必要事項を記入し、提出する

締切 3月20日頃

☎ 和泉支所住民振興課 (☎78・2111)

貸農園の利用者募集 有機野菜作ってみませんか

スターランドさかだにて、貸農園の利用者を募集します。自分だけの農園で有機野菜を作ってみませんか。

場所 スターランドさかだに

区画 18区画(先着)

面積 1区画32平方メートル程度

貸付期間 1年以内

貸付料 1区画3000円(年額)

申込期間 3月1日(日)～5月30日(日)

☎ スターランドさかだに振興会(☎67・7250)

